



里山部会

5月11日(日)

小川F

曇り後晴れ 7:00~15:00 参加者:新会員・鋤田・谷増さん他総勢 18名

＊昨年の11月、部会がお世話になっている永野様所有の竹林整備(獣対策と筍生育補助)を行った際に出た古竹を、炭焼きサイズに加工し、材を炭窯に入れ竹炭作りを行った。小川フィールドに7時集合し7時半火入れ。北田リーダーの指導のもと、鋤田・谷増・広瀬さん早朝にも関わらず参加。他のメンバーは9時に集合し、朝礼後、椎茸棺木の棚場の整備・フィールド内のナラ枯れコナラの伐倒整備・萌芽したコナラの芽吹き保護・落葉の集積(腐葉土づくり)・入口の格子

枠が猪の出入りで損傷した防護柵の修理など、多数の作業をこなした。参加者一同、里山での活動の楽しさや、黄緑の若葉に萌えるコナラの芽吹きに癒され、保護への取り組みを達成したと感じた活動であった。

来月も小川フィールドにて活動します！

里山部会長 佐藤 謙治

「初参加感想」 6時40分セブン白木店で待ち合わせ。北田さんに案内して頂き小川フィールドでの竹炭作りに参加しました。“7時半火入れ14時火落し”。この度は、竹の量を少なくしたので6時間半。通常は10時間程かかると伺いました。来月の部会で竹炭を取り出すそうなので楽しみです。コナラやアベマキの萌芽食害保護作業では、先輩方にコナラ・クヌギとアベマキの葉の見分け方を。森の楽しみ方や草花の話などご教示して頂いたり、滝を案内して頂いたり学び多い1日でした。

(29期育成講座卒業:鋤田和子)



竹炭焼き(竹酢) 萌芽保護(講師:川原、受講生:谷増・鋤田・広瀬) 昼飯のひと時 鋤田・谷増 枯れ木伐倒(富田・松岡・鎌田・戸田)



環研部会

4月7・28日 計19名

袋町交流プラザ



今年度の「もりめいとキッズ」の開催に向け打ち合わせを行いました。

また、新たなメンバーを迎え、環研部会

(環境教育研究部会)に参加しているメンバーが「環境保全」に関してどのように捉えているのか発表しました。

普段は淡々と作業を行っている方々も、言葉で伝える思いは熱いものがあり、観点は多様でしたが、地球温暖化や生態系の破壊など様々な課題を抱える現代社会において、部員が思う方向性は『環境保全を如何にして行うか、次世代にどう伝えていくか』だと再確認。ベクトルの方向性を揃えることはさらに信頼関係を築き安心して活動を行う上で大切な事だと痛感しました。記:環境教育研究部会長 佐々木綾子

今年度も「もりメイトキッズ」開催します

今年度のテーマは

「日本むかしばなしを体験してみよう」

ももたろうのおじいさんのしば刈り、さるかに合戦では火を焚き、焼き栗でサル退治、金太郎は村一番の力もちで鬼退治など昔話の中で行われていた「里山体験」をプログラムで行う予定です。

《開催日》

第1回	6月22日(日)
第2回	10月19日(日)
第3回	12月7日(日)
第4回	令和8年3月29日(日)

親子で参加！また興味のありそうなお知り合いにもお声かけお願い致します。お手伝いいただけるスタッフも募集します。 佐々木まで連絡をお願いします。

メールアドレス: sasaki@morimate-ch.com

皆様のご参加、お待ちしております